

研究成果を広く伝え、研究の輪を広げる



アジ研の研究成果の普及やネットワーク形成のために開催してきた国際シンポジウムや各種講演会など学術イベントを見てみましょう。

アジア経済研究所のミッションの1つに「研究成果の普及」というものがあります。また「学術ネットワークの形成」もミッションの1つです。研究成果の普及は、出版物や報告書の公開のみならずセミナー等での講演や研究発表の場でも行われますし、学術ネットワーク形成は外部の研究者、外部の研究機関と議論をする場を設けることが必要です。アジア経済研究所では設立当初よりさまざまな「学術イベント」を行ってきました。

1959年の財団法人時代に大阪講演会を開催したのを皮切りに、多数の講演会やセミナーを開催して

研究発表を行ってきました。1972年から「月例講演会」、1979年から「公開講座」を定期開催、その後「アジ研フォーラム」「専門講座」「地方講演会」「海外講演会」「特別講演会」「連続講座」「幕張新都心セミナー」などさまざまな形式で成果普及を行っています。また、研究プロジェクト単位で主に海外研究機関の研究者と議論を行う「国際ワークショップ」を開催したり、国内外の大学・研究機関と共同で学術カンファレンスを開催したり、学術ネットワーク構築にも積極的に取り組んでいます。

国際シンポジウム

1978年「South-East Asia in a Changing World」



1989年「環太平洋経済の現状と展望——アジア・中南米比較——」



2002年「21世紀の開発戦略——グローバル化下の発展途上国の経験と展望——」



共催イベント



1999年 Seminar on "Economic Laws and Institutions: Indonesia and Japan"



ワークショップ/講演会



1990年 海外経済開発研究所長会議



国際会議でのセッション主催

WTO Public Forum



2017年



2018年



2019年

講演会/セミナー/公開講座



1982年 国連大学受託国際セミナー



1984年 優秀論文受賞講演



2000年 海外講演会 (バンコク)



2001年 専門講演



2011年 夏期公開講座



2015年 幕張新都心セミナー



2016年 アフリカ連続講座



2017年 地方講演会 (名古屋)